

一 職工側ノ勤靜及爭議團幹部ノ行動

一般職工ハ既報ノ通り毎朝定刻ニ出勤シ罷業状態ヲ續ケ午後四時退場スルヲ常トシ居タルク幹部等ノ交渉進捗セリル爲メ一般職工等ハ漸ク不安ノ念ヲ抱クニ至リ一昨日來工場内ニ於テ寄々善後策ヲ協議シタル結果復職要求ヲ打切リ手當問題ニ付キ新々ニ代表者ヲ選定シ交渉ヲ開始スル事トナリ一般ノ投票ニヨリ決セントシタルカ之レヲ聞知シタル出勤停止處分ヲ受ケノ爭議團本部ニ居ル幹部等ハ入ヲ激シテ之レヲ中止セシメ一切ハ本部ニ於テ決定スル事トシタル爲メ右交渉ハ未タ開始ノ運ヒニ至ラサルモ幹部等ニ於テモ大体ニ於テ復職ノ交渉ヲ打切ル意旨アルヲ以テ近々第二段ノ手當問題ニ移ル

一 職工側ノ態度
職工側ハ交渉ノ進展スルト認メラル（組合側ニ於テハ別紙ノ如キ印刷物ヲ配ラセリ）尚一般職工ハ場内ニ在リテハ交渉ヲ靜肅ニシテ注意スルハキ行動ナシ

二 會社側ノ態度

會社ハ本爭議發生以前ニ於テ三組合ノ勢力ヲ抑ハンクスルノ意圖アリ現在職工監督及工場長等ノ職工ニ對スル威令令ク行ハレス作業上斷ナカラス影響有スルノ状態ニ於テは放任スルニ於テハ勞働組合法實施後ニ於テ憂慮ハハキモアリトテ之レヲ機會ニ組合首魁幹部ヲ一掃スルノ意ヲ有シ本問題ニ當リ居ル爲メ態度以外ニ強硬ニシテ先キ二週間ノ出勤停止ヲ命シタル者ニ對シ更ニ一週間ノ追加ヲ爲シ職工側ノ持久力ノ衰フルヲ待テ徐クニ適當ナル